

安全・安心のまちづくりに向けて



皆野町長 石木戸 道也

秩父の山々は新緑に萌え大
変美しい季節になりました。

町民の皆様には、益々ご健
勝のこととお慶び申し上げま
す。

任期満了に伴う四月十一日
執行の皆野町長選挙におきま
しては、大変多くの町民の皆
様からご支持をいただき、再
度当選の栄に浴することができます。これも一重に皆様
方の温かいご支援のたまもの
と、深く感謝申し上げると共
に改めてその職責の重大さを
痛感いたしております。

四月二十三日、二期目がス

タートいたしました。「樂し

く子育てができるまち」「元
氣で長生きのできるまち」「安
全で快適な生活ができるまち」
を基本に、あらゆる面において
安全・安心のまちづくりに
向けて誠心誠意全力で取り組
んでまいります。

上げます。

また、町議会とはそれぞれ
の役割を尊重し、厚い信頼関
係のもと、一丸となって時局
を乗り切ってまいります。

引き続き「融和」「協働」「奉
仕」を行政運営の指針として、
町民の皆様と一緒に、明るく
元気なまちづくりを進めてま
いります。

また、常に財政の健全性を
念頭に、多様化する町民ニー
ズに的確に応えていくことが
肝要であります。このようなく
行政運営の基本方針を踏まえ
て下記の施策を重点的に取り
組んでまいりますので、町民
の皆様のご協力をお願い申し
いたします。

重点施策

◎ちちぶ定住自立圏構想の推進

秩父地域の一市四町が、医師、医療スタッフの確保、救急医療体制の充実、リハビリ体制の確立、子育て支援の充実、観光、環境、情報化、水道等の協定十九項目を連携して取り組み、生活機能の充実を図るもので、皆野町はもとより、秩父地域の発展に繋がるものであります。

特に、医療分野においては、秩父地域の医師不足解消と医療体制の確立に、今年度から二年間で二億五千万円を集中的に支援し、五年間で四億円を投入するものです。

◎防災行政無線の整備、消防団組織の再編強化

大地震や災害に的確に対応するため、現在の老朽化した有線放送から無線放送にするため、今年度から「防災行政無線」の整備を進めます。

勤務形態の大きな変化と若者や団員の減少、また、消防機器の機能と機動力の向上、道路整備の拡充などの現実を踏まえ、地域の実情にあった消防団再編を進めます。

◎学校施設の耐震化100%

今年度から着手し、全ての学校施設を耐震化にします。

◎健全財政の確保

町政執行の基盤裏付けは健全財政であります。
一期目に引き続き、常に健全で良好な財政運営に努めます。

◎子育て支援の充実

◎住民健診の継続

◎農業振興

◎商工観光の振興

◎生活道の整備促進

など引き続き積極的に取り組んでまいります。